

みずほCustomer Desk Report 2017/04/28号(As of 2017/04/27)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	USD/CHF	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	111.18	1.0908	121.28	0.9932	1.2847	0.7479
SYD-NY High	111.60	1.0933	121.88	0.9963	1.2917	0.7492
SYD-NY Low	111.02	1.0852	120.61	0.9921	1.2840	0.7440
NY 5:00 PM	111.25	1.0873	120.95	0.9943	1.2904	0.7465
USD/JPY Volatility 1M ATM (NY Close Lvl)	8.575/8.99		△25RR	0.815	Yen Call Over	

	日本2年債	日本10年債	米国2年債	米国5年債	米国10年債	独10年債	英10年債	豪10年債
債券市場	-0.1860	0.0230	1.2579	1.8224	2.2946	0.2960	1.0640	2.6130
	1.9bp	0.7bp	▲1.4bp	▲0.6bp	▲0.9bp	▲5.6bp	▲1.9bp	▲1.6bp

	USD/CNH	ドルインデックス	CRB指数	NY金	WTI	Dubai Spot
為替市況	6.9016	99.08	180.491	1,265.90	48.97	49.87
	0.0044	0.03	▲1.22	1.70	▲0.65	▲0.70

	3M Vol	6M Vol	3M Vol	6M Vol
商品市況	9.23	9.35	9.69	9.73
	▲0.27%	▲0.18%	▲0.33%	▲0.17%

【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
4月27日	-	日 対内・対外証券投資	-	-
	-	日 日銀金融政策発表	-	-
15:30	日	黒田日銀総裁会見	-	-
18:00	欧	消費者信頼感・確報値	4月 -3.6	-3.6
20:45	欧	ECB理事会・ECB主要政策金利	-	0.00%
21:00	独	消費者物価指数・速報値(前月比/前年比)	4月 0.0%/2.0%	-0.1%/1.9%
21:30	欧	ドラギECB総裁会見	-	-
21:30	米	耐久財受注/除く輸送用機器・速報値(前月比)	3月 0.7%/-0.2%	1.3%/0.4%
21:30	米	新規失業保険申請件数	-	245K
23:00	米	中古住宅販売仮契約(前月比)	3月 -0.8%	-1.0%

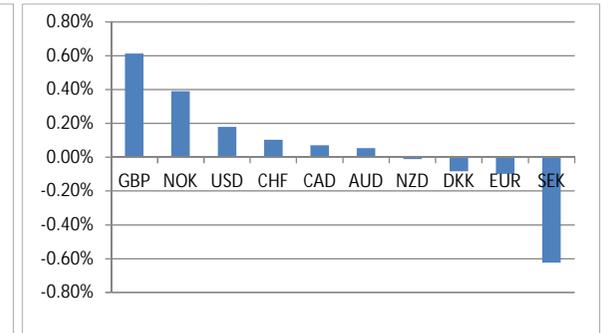
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
4月28日	08:30	日 失業率/有効求人倍率	3月 2.9%/1.43	2.8%/1.43
	08:30	日 CPI/コア/コアコア(前年比)	3月 0.3%/0.2%/0.0%	0.3%/0.2%/0.1%
	17:30	英 GDP・速報値(前期比/前年比)	1Q 0.4%/2.2%	0.7%/1.9%
	18:00	欧 CPI予想/CPIコア(前年比)	4月 1.8%/1.0%	1.5%/0.7%
	21:30	米 GDP・速報値(年率/前期比)	1Q 1.0%	2.1%
	21:30	米 個人消費・速報値(前期比/前年比)	1Q 0.9%	3.5%
	23:00	米 ミシガン大学消費者信頼感指数確報値	4月 98.0	98.0
4月29日	03:30	米 ハーカー・フィラデルフィア連銀総裁講演	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



東京	東京時間のドル円は111.18レベルでオープン、日経平均株価や米金利の上昇に連れドル円は一時111.40まで連れ高となった。しかし、この水準では伸び悩み、その後は111円台前半での方向感に乏しい推移が続いた。正午過ぎに日銀が金融政策の据え置きを発表したが市場の反応は限定的となった。東京時間終盤は目立った材料のない中で狭いレンジ内の小動きが継続し、111.30レベルでクローズした。また、トランプ大統領がメキシコ、カナダ首脳と会談し、NAFTAの再交渉を目指す、現時点では終結させる考えがないと明言したことが伝わると、カナダドル、メキシコペソが急騰、カナダドルは対ドルで1.36台前半から1.35台前半に、メキシコペソは対ドルで19台前半から18台後半まで買われる展開となった。(東京15:30)
ロンドン	ロンドン市場のドル円は横ばい、111.30レベルでオープン。前日にトランプ政権税制改革案の具体策が示されなかった事によるドルの失望売りも一巡し、特段注目される材料も無い中、狭いレンジ内の小幅推移となり111.43レベルでNYへ渡った。ポンドは上昇した。1.2875レベルでオープン。先日、メイ英首相が総選挙を6月8日に行うと発表し、保守党が議席数を増やし安定政権となりBrexitへの交渉の足並みが揃うとの公算に、上昇を続けていたポンドが1.2917と昨年10月以来の高値をつけた。その後、利益確定売りに1.2881まで値を下げるも、1.2889レベルでNYへ渡った。(ロンドン7:00 00531 444 179 丸野)
ニューヨーク	海外時間のドル円は111円台前半で底堅く推移し、111.43レベルでNYオープン。朝方発表された米3月卸売在庫、米3月耐久財受注(速報値)は予想を下回ったが、ECB理事会後のドラギECB総裁の会見内容への注目される中、市場の反応は限定的となった。ドラギECB総裁記者会見の序盤で「景気の下振れリスクが後退した」との発言が飛び出すとユーロは急伸、しかし、Q&Aセッションで、現段階での出口戦略検討を明確に否定したため、ユーロ売りが強まり、ユーロの下落に連れる形でドル円も高値111.60から下落。独長期金利が大幅に低下する流れを受けて米長期金利も低下すると、ドル円は安値111.05まで下落したが、この水準では下げ渋った。翌日に米政府機関の暫定予算期限を控え、米株も方向感なく推移する中、ドル円も111.20付近での小幅推移となり、111.25レベルでクローズした。一方ユーロドルは1.0887レベルでNYオープン。ドラギECB総裁の下振れリスク後退発言を受けて高値1.0933まで急伸、しかし、現段階での出口戦略検討について明確に否定したため、事前に効派な内容になるのではとの期待が強まっていたことから失望売りに転じ1.0852まで急反落。しかし、仏大統領選後の週明けキャップオープンした水準や200日平均線が1.08台前半に位置していることもあり、この水準ではサポートされ、1.0886まで反発し、1.0873レベルでクローズした。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

担当: 濱・森谷

【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	110.70-111.50	1.0820-1.0950	120.00-121.90

【マーケット・インプレッション】

本日のドル/円は、上値の重い動きを予想する。昨日は、ECBドラギ総裁による記者会見の内容で値が振られる形となった。最終的にはハト派寄りのスタンスを維持した。と市場では受け止められ、ユーロの動きにつられてドル/円も111.60円に上昇した後、111.05円まで急落する展開となった。ここ数日で地政学リスクへの警戒感はやや和らぎ、また、新規の材料不足でもあることから動きにくい一方で、本日はGW休暇前の輸出企業による持ち高調整のドル売りが入ることが想定される為、小幅な値動きながらも上値の重い展開になると思われる。